

第118回日本皮膚科学会総会
ランチョンセミナー7

乾皮症の臨床と広がる スキンケアの可能性

日時：2019年6月7日(金) 会場：名古屋国際会議場



座長

横関博雄 先生
東京医科歯科大学大学院
医歯学総合研究科
皮膚科学分野教授



佐藤貴浩 先生
防衛医科大学校
皮膚科学講座教授

乾皮症はありふれた皮膚疾患だが、多様な皮膚疾患の誘因となるために留意が必要である。しかし、乾皮症のコントロールにおいて、重要な洗浄やスキンケアが患者によって正しい方法で実施されているとは言い難いのではないだろうか。第118回日本皮膚科学会総会ランチョンセミナー7では、「乾皮症の臨床と広がるスキンケアの可能性」をテーマに、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学教授である室田浩之先生に、皮膚の乾燥を防ぐ皮脂と汗の役割、保湿剤の効果を中心に最新の知見を紹介していただいた。



演者

室田浩之 先生
長崎大学大学院
医歯薬学総合研究科皮膚病態学
教授

SAMPLE